

平成30年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		13-	4
事業名	防災・安全交付金事業（通常分）	会計	款	項	目
		一般	8	2	3
施策	1	安全・安心なまち	課名	建設課	
	1-1	安全・安心のまちをつくる	係名	土木係	
	1-1-2	交通安全・防犯対策の充実			
主要施策	②安全な道路環境の整備・維持				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民（歩行者、ドライバー）、通過、来訪者	目的（対象がどのような状態になっているか）	安全に通行が出来る道路環境の整備
事業内容	主要幹線道路等の舗装補修等を行う。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年（目標）
	1							
2								
3								
4								
5								
			平成29年度（決算）		平成30年度（決算）		平成31年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B			170,713		53,012		54,436	
財源内訳	直接事業費A		170,713		50,042		49,948	
	うち一般財源		84,117		25,068		24,974	
人件費（千円）B			0		2,970		4,488	
内訳	一般職員（人・千円）				0 0.45		2970 0.68	
	臨時職員（人・千円）				0		0	

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	国からの交付金の配分により工事への進捗に影響がある。
②H30年度に実施した取り組み	笹尾幹線1号線歩道補修工事 笹尾1号線歩道補修工事 城山幹線1号線舗装補修工事	④今後の改善計画	交付金事業を活用し、工事個所の選択を行い事業の進捗を図る。